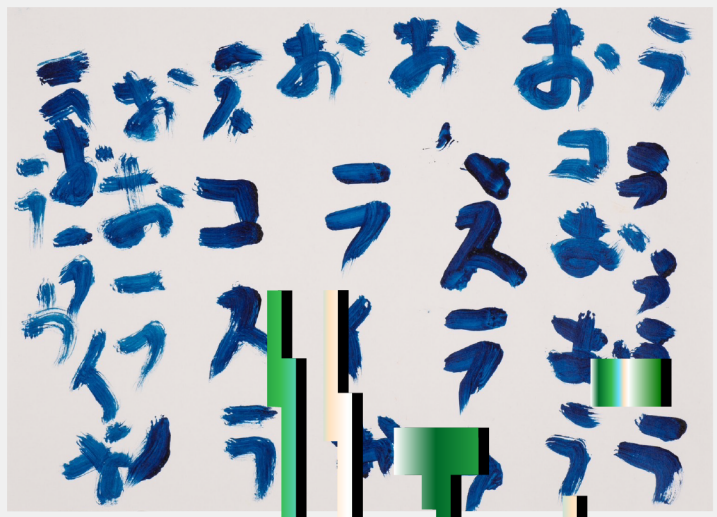
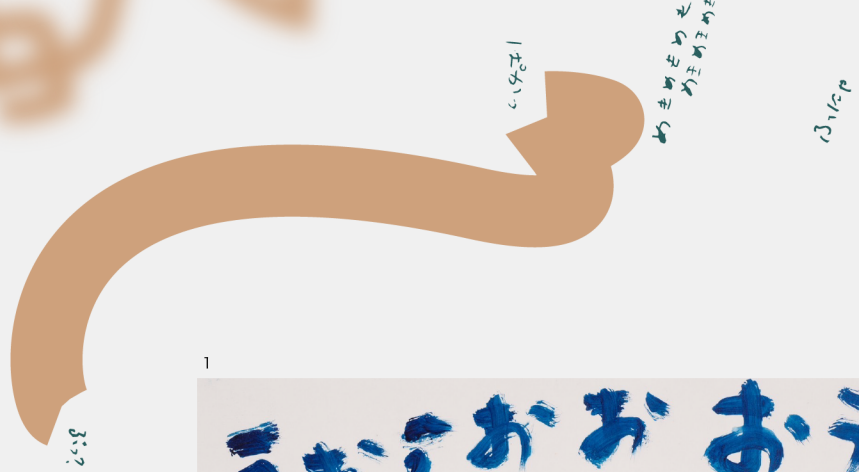
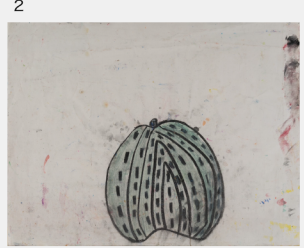
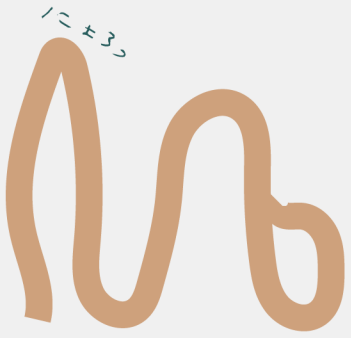
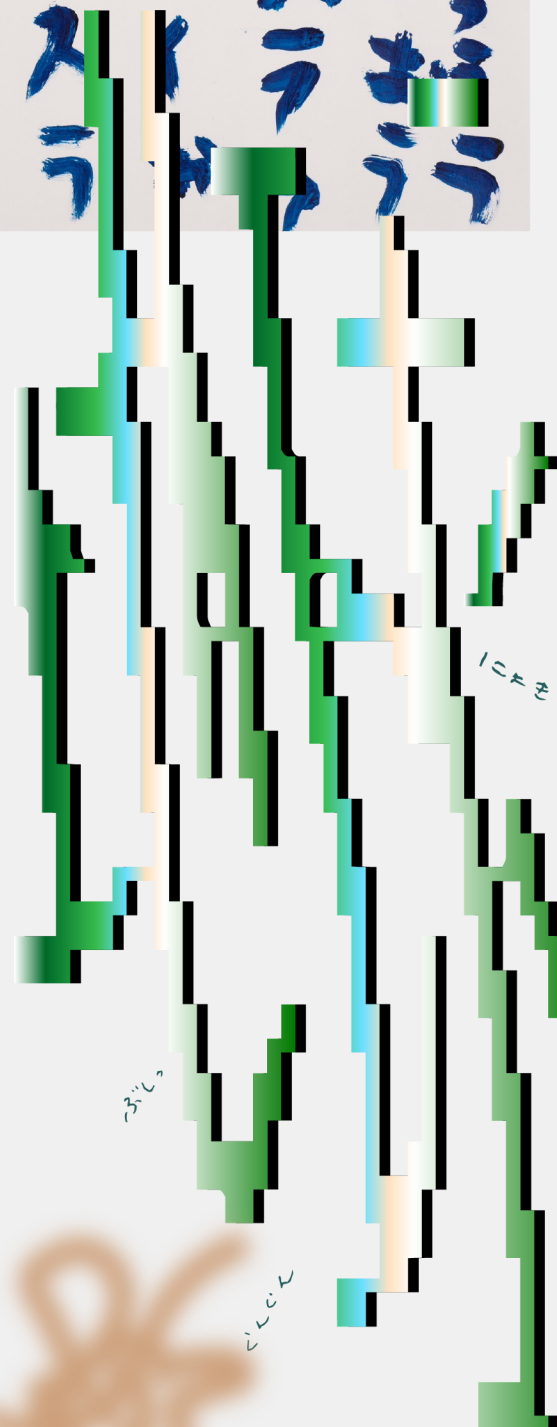
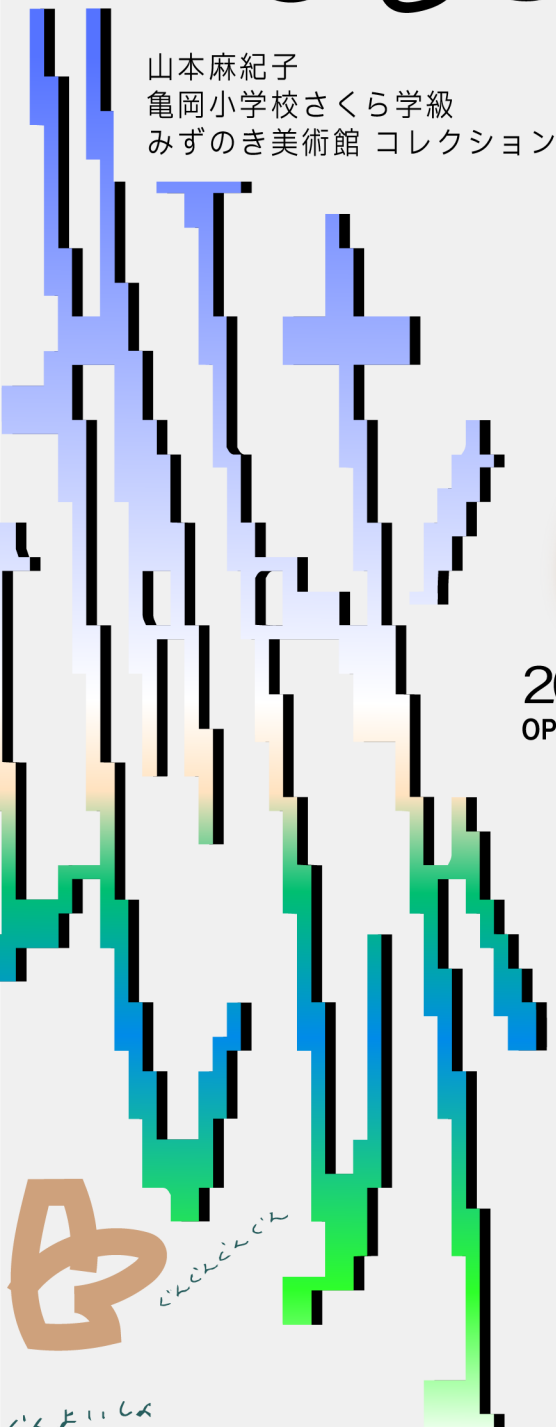


地球のおもしろもの

山本麻紀子
 亀岡小学校さくら学級
 みずのき美術館 コレクション



2024.2.9 (金)-3.10 (日)
 OPEN 金・土・日・祝 10:00-18:00



【会場】みずのき美術館 (京都府亀岡市北町18) 【料金】無料

みずのき美術館

【主催】きょうと障害者文化芸術推進機構 (京都府)、社会福祉法人松花苑 みずのき美術館 [後援] 亀岡市教育委員会 (申請中)

【協力】亀岡市立亀岡小学校、ふとんの青木、小松千倫、奥村啓子 [スライドショー: 写真] 梅田彩華 [フライヤーデザイン] 金田金太郎 [設営] STUDIO 森森



2024.2.9 (金)-3.10 (日)
OPEN 金・土・日・祝 10:00-18:00

[会場] みずのき美術館 (京都府亀岡市北町18) [料金] 無料

[主催] きょうと障害者文化芸術推進機構 (京都府)、社会福祉法人松花苑 みずのき美術館 [後援] 亀岡市教育委員会 (申請中)
[協力] 亀岡市立亀岡小学校、ふとんの青木、小松千倫、奥村啓子 [スライドショー: 写真] 梅田彩華
[フライヤーデザイン] 金田金太郎 [設営] STUDIO 森森

地球のおとしもの

山本麻紀子、亀岡小学校さくら学級、みずのき美術館コレクション

Profile.

山本 麻紀子

(やまもと まきこ)

1979年京都市生まれ。京都市立芸術大学・大学院 絵画専攻 構想設計修了。ある特定の場所について観察や考察を続け、常識や習慣など日常の中で見過ごされている事柄や疑問を糸口にして、その場に関わる人たちとのコミュニケーションの在り方について考えるプロジェクトを行う。その一連の過程を、写真、映像、染め、刺繍など様々な形式に展開させて作品制作を行っている。

亀岡市立亀岡小学校 さくら学級

(かめおかしりつかめおかししょうがっこう さくらがっきゅう)

学内の特別支援学級で47名(二学期時点)の生徒が8クラスに分かれて学習に取り組んでいる。週に一度行われる「生活単元」では、教員によって柔軟に授業計画を組み立てられるのが特徴で、今年度は「木と友達になるう」をテーマに、校内に植わっている樹木を調査したり、絵本を作ったりした。みずのき美術館との交流授業もこの生活単元の一環で実施されている。

みずのき美術館コレクション

(みずのきびじゅつかんこれくしょん)

みずのき美術館の収蔵作品。作品は「みずのき 絵画教室」(1964-2001)で制作され、現存する約20,000点を保存、管理している。

Statement.

人の世界でない世界に目を向けてみると、あの木も、あの鳥も、あの花も、あの虫も、あの山も、土の中にある大昔の生き物たちも、空も風も太陽も、実は「私」と深くつながっていることに気づきます。そして、それをつきつめていくと、だんだん「私」が「私」である理由も分からなくなってきました。そうして「何者でもない私」になった時、はじめて地球が落ちてくれたおとしものたちとじっくり向かい合うことができるような気がしています。(山本麻紀子)

Event.

[トークイベント]

出演: 八木良太 (現代美術家)、山本麻紀子 聞き手: 奥山理子

日時: 2024年2月25日(日) 15:00-16:30

参加: 無料、定員20名程度(予約不要)

Access.

[アクセス]

〒621-0861 京都府亀岡市北町18

JR嵯峨野線 亀岡駅下車南口より徒歩約8分

※美術館に駐車場はございませんのでご注意ください。

SNS.

X (旧 Twitter) · Facebook · Instagram @mizunoki-museum



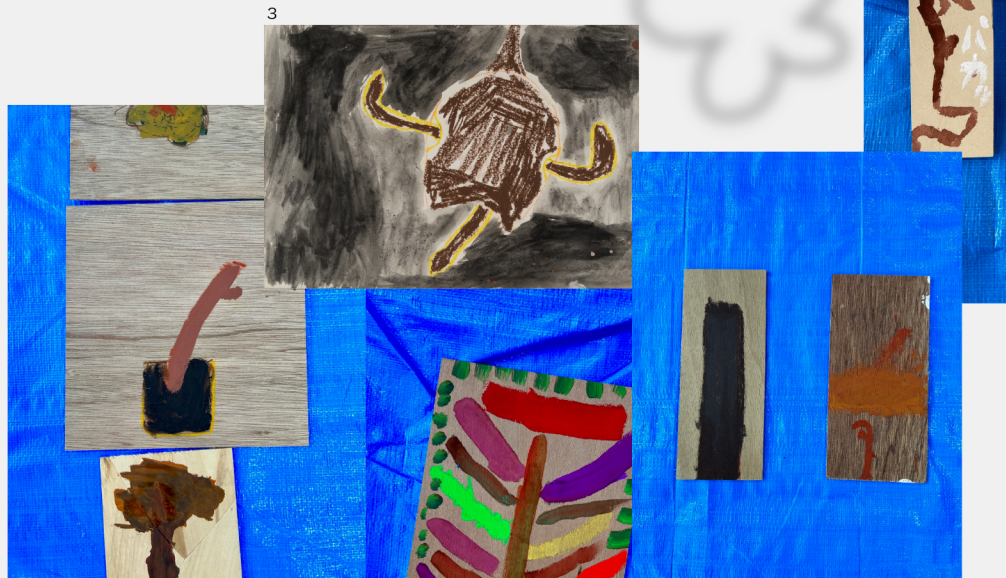
WEBSITE



Instagram

About.

みずのき美術館が亀岡小学校の特別支援学級「さくら学級」と取り組む交流授業。二年目の今回は、ゲストアーティストに山本麻紀子を迎え、さまざまなワークショップを行いました。土の中で根っこが生えるときの音を想像してみたり、木の心の在り処を探してみたり。それはまるで、イメージの中へ散歩に出かけるような時間でした。本展では、このワークショップで制作した作品に加え、みずのき美術館の収蔵作品の中から、山本麻紀子が、「その散歩」の中で出会ってみたい/出会ってほしいと感じた作品も並びます。さて、「地球のおとしもの」とは一体なにを意味するのでしょうか。



1《タイトル不明》小笹逸男、2010年頃
2《タイトル不明》小笹逸男、制作時期不明
3《タイトル不明》作者不明、制作時期不明
みずのき美術館蔵

Contact.

[みずのき美術館]

TEL 0771-20-1888

FAX 0771-20-1889

E-mail mizunokimuseum@gmail.com

WEB www.mizunoki-museum.org



みずのき美術館

